



# くまのみ通信

—中谷外科病院広報誌—



第37号  
2016年1月発行

発行元  
医療法人吉備会  
中谷外科病院  
患者サービス向上委員会  
委員長 中谷紳

〒706-0001  
玉野市田井 3-1-20  
TEL 0863-31-2323  
FAX 0863-31-8486

ホームページ  
<http://www.nakatani-hosp.jp>  
Eメール  
[Goiken@nakatani-hosp.jp](mailto:Goiken@nakatani-hosp.jp)

外来診療時間  
月～金 9:00 ～ 12:00  
15:30 ～ 18:30  
土 9:00 ～ 12:00

## <中谷外科病院 基本方針>

- I :常に患者様の立場に立ち、行動する。
- I :消化器内視鏡、大腸肛門病の専門病院として最新・最善の医療を提供する。
- I :多職種間によるチーム医療の充実をはかる。
- I :在宅復帰を支援し、社会に開かれた地域医療を行う。
- I :職員同士の和を重視し、思いやりのある医療を実践する。

## 新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。  
今年8月に中谷外科病院は開院50周年を迎えます。これまで長きにわたり、当院をささえてくださった患者様、関連医療機関、職員ならびに関係者の皆様方に心より御礼申し上げます。  
新年より岡山大学医学部消化器外科学教室より坂田龍彦先生をお迎えし、さらに充実した医療を患者様に提供していきたいと、職員一同気持ちを新たにしています。私たちは本年も「患者様とともに歩む」理念のもと、常に患者様が主人公である医療をめざします。また病院の役割分担が進む昨今、当院は関連する医療・福祉機関と密に連携しながら、地域医療に貢献していく所存です。  
おかげさまで昨年は胃大腸内視鏡と肛門手術の件数が大幅に増加しました。これも皆様方の叱咤・激励があってこそその成果であり、誠に有り難く思います。今後さらに「消化器内視鏡、大腸肛門病領域の専門性」を生かし、最新・最善の医療を患者様に提供すべく精進して参ります。  
新しい年2016年が皆様方にとり素晴らしい1年となりますようお祈り申し上げ、私の新年のご挨拶とさせていただきます。

平成28年1月吉日  
中谷外科病院 院長 中谷 紳



## 平成27年度 岡山県保健衛生功労者表彰

このたび、岡山県保健衛生功労者として表彰状を頂戴いたしました。  
個人としてお上から表彰されるのは、生まれて初めてのことで大変嬉しく思っています。  
これも家族、患者様、職員の皆様の長きにわたる支えがあったからこそであり、心より感謝申し上げます。  
初心を忘れず、これからも一日一日、今この瞬間を大切に歩んでいこうと思います。  
【院長：中谷 紳】



## 平成27年度 岡山県病院優良職員表彰

中谷外科病院に就職させて頂き、あれから18年。スタッフの皆様を支えられ、本日まで勤務させて頂いています。皆様にはただただ感謝あるのみです。このような賞を頂き、ありがとうございました。

【看護師長：新田 照美】



## 新任の医師紹介

お元気様です！

迎春 皆様はじめまして、坂田龍彦と申します。  
このたび岡山大学医学部消化器外科学教授 藤原俊義先生のご高配と中谷 紳院長のご厚情を賜りまして、2016年1月より中谷外科病院に勤めさせていただいております。中谷外科病院は本年8月1日で創立50周年を迎えられるとのこと、記念すべき年にご縁をいただいたことは光栄であり、身が引き締まる思いです。  
どうかよろしく願い申し上げます。  
当院では「フィッシュ」を実践されておられるとのこと、私も「FiSH! フィッシュ!」「FiSH! STiCKS フィッシュ!おかわり」の本を入手して勉強しました。皆様のお仲間に加えて頂けることを大変感謝しております。すべてを感謝と喜びで迎えて、笑顔と朗らかさと「周りの人に 優しく」を実践いたします。  
中谷外科病院で、病める人々に光を射してさしあげることで、素晴らしくて生きがいのあるお仕事を皆様と一緒にさせていただきながら、日々精進して前向きに私自身の人間修養を研鑽努力させていただければ幸いです。(できていなかったら どうか ご遠慮なく どしどし ご指摘・コーチングの程、宜しく願い申し上げます、謙虚・謙虚 拝)  
冒頭の「お元気様です」という言葉は 筑波大学名誉教授紙屋克子先生が中心になって進めておられるNICD活動(意識障害・寝たきり[廃用症候群]患者への生活行動回復看護支援)を前任病院でもすすめていこうと、プロジェクト「お元気様」を立ち上げて、合言葉がわりに「おげんきさま」「おげんきさまです」とお互いに元気を掛け合っていました。今後も「おげんきさま」を続けさせていただければ幸いです。末筆ながら 皆様のご健勝ご発展を 心より祈念させていただきます。



“おげんきさま ごきげんよう” 医師(外科部長) 坂田 龍彦

## 外来診療について

(平成28年1月～3月)

### 診療担当医一覧

	月	火	水	木	金	土
午前	理事長 中谷 紳	理事長 中谷 紳	理事長 中谷 紳	理事長 中谷 紳	理事長 中谷 紳	理事長 中谷 紳
	院長 中谷 紳	院長 中谷 紳	院長 中谷 紳	院長 中谷 紳	院長 中谷 紳	院長 中谷 紳
午後	外科 栗田和也	外科 坂田龍彦	外科 坂田龍彦	外科 西 英行	外科 坂田龍彦	外科 坂田龍彦
	外科 栗田和也	外科 岸本浩行	外科 石川 隆	外科 鈴木健夫	外科 西 英行	外科 川大医師

今年度より外来診療表が変更になっています。常勤医師が増えたことで、患者様にできるだけお待たせすることなく、より丁寧な診察ができるようになりました。  
医師の専門については、ホームページにてご参照下さい。  
これからもよろしく願い致します。





## 地域医療実習を終えて

昨年1か月間、地域医療実習として研修をさせていただきました。その節は皆様大変お世話になりました。労災病院以外での勤務経験の少ない私にとって、個人病院での仕事は毎日驚きの連続でした。特に、日々行う外来診療や外科ならではの創傷処置などは難しく、苦戦した思い出があります。訪問診療や福祉施設への回診にも参加することができ、病院を退院した後の患者様がどのように地域で生活されているのかを知るよい経験となりました。

職員皆様の温かい笑顔に迎えられ、初めての勤務先にも関わらず楽しくあっという間の一か月研修でした。頼りない存在でご迷惑も多々おかけしましたが、いつも相談に乗って下さり、ご指導下さりました院長先生、職員の皆様、本当に感謝しております。労災に戻ってからも、患者様に対していつも優しい姿勢で接する皆様のことを思い出します。中谷外科で得た経験を大切に今後も精進していきたいと思っております。ありがとうございました。

岡山ろうさい病院 研修医 西山千尋



## 新人紹介



薬剤師：石原 文夫

現在は岡山在住ですが、中学生までは玉野市に住んでいたもので、懐かしく思っています。趣味は広く、浅く、いろんな事をしてきましたが、強いて言えば数独（ナンクロ）です。完成された時の快感はたえようがありません。朝日新聞に掲載されている「折々のことば」を毎日読んでは、納得したり反省したりしています。今後ともよろしくお祈りします。

\*好きな言葉 『真心』

\*趣味

韓流です。何よりも韓国ドラマをみるのが楽しみです、もう10年くらいはまっています。それと園芸も楽しみたいと思います。よろしくお祈りします。



薬剤補助：山本 陽子

## 今年もやってきました！！

世代交代したサンタさんとトナカイさんです。（昨年は還暦世代）今年もリハビリ村（?!）よりやってきました。患者さんもスタッフも、普段と違うリハビリの先生の姿に大喜び！！癒やしと笑顔をプレゼントしてくれました。



## ☆☆☆ 行ってきました！！職員旅行 ☆☆☆

**第1班**は10月17日に日帰りで大阪ユニバーサルスタジオジャパンを満喫してきました。園内はハロウィンムード満載で、仮装した人達で大賑わい。その中、私達一行はハリーポッターの世界へ。城門をくぐり、ホグワーツ魔法学校で世界初の3Dアトラクションの大迫力と臨場感を体験。あまりにも迫力に……。スリル満点の絶叫マシンにのり、大声を張り上げ、子供心に戻って満喫。最後はゾンビに追いかけて回され、園を後にしました。今回は電車や新幹線を使い続けた旅でしたが、日頃のチームワークを発揮。幹事として関わらせて頂いた今回の旅行、みなさんのおかげでとても充実した1日が過ぎました。

（リハビリ部 尾上 真由美）



第1班



## 第2班



**第2班**は10月24日、25日、道後温泉と瀬戸内しまなみ海道の旅でした。天気は快晴、気温も良好。参加者は男女13人。24人乗りの小さなバスでしたが出発してすぐにカラオケがはじまり、楽しい旅行がスタート。途中、マイントピア別子で山の美しい空気をいっぱい吸ってリフレッシュ。夜の宴会では瀬戸内海の新鮮な魚料理を満喫し、食後は、ロビーで水軍太鼓ショー。お腹に太鼓の音がドンドン響く大迫力の生演奏でした。

翌日は、来島海峡急流観潮船に乗り、川のような急流を体験。その後は、みかん狩りも楽しみました。瀬戸内の海と島、どちらも存分に楽しめた最高の二日間でした。（放射線技師 大川 義弘）

## スタッフのひとりごと 『患者になって』

ある土曜日の事。通常と変わらない入院患者のケア直後、ぎっくり腰に。激痛とともに歩けなくなりました。何とか伝い歩きで詰め所まで戻るも、仕事は無理だろうとこのことで急遽入院することになりました。そのためにバタバタしているにも関わらず、スタッフは私に対し「大丈夫？無理しない方がいいよ」など何度も声をかけてくれました。本当にうれしかったです。入院中は、スタッフの明るい笑顔やあいさつなど、優しい対応に癒やされました。スタッフの皆さん、本当にありがとうございました。今回自分が患者になったことで、患者としての視点、思いなど、いろいろ気づかされました。その気づきを今後の仕事に生かしていきたいと思っております。（看護師 片山 春美）

## 《編集後記》

### 当院広報誌「くまのみ」通信のくまのみとは？

みなさんのご想像通り、カクレクマノミのくまのみです。広報誌発行時にスタッフに公募して選ばれました。事務所と診察室の間で、いつも私達スタッフに癒やしを与えてくれます。今年もイソギンチャクも仲間入り。そんなクマノミ達にパワーをもらいながら、今年も元気に頑張っていきます。（相談員 山崎 早苗）

